

青森県環境ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kankyo/econavi/>

こんにちは。あおもり地球クラブ事務局です。

あおもり地球クラブメールマガジン第4号をお届けします。

7月23日は二十四節気のひとつ「大暑」でした。また、「大暑」とは、この日から立秋までの期間を指し、気温が上がり快晴が続くそうです。

子どもたちの夏休みが始まり、環境関連のイベントも各地で開催されます。楽しい夏を過ごしながらか、頭の片隅で「エコ」を考えて頂ければ幸いです。

第4号もよろしくお願ひします。

<目次>

○環境省からのおしらせ

平成19年度「わたしがつくったマイバグ環境大臣賞」募集

○なるほど環境講座 第1回

「あおもりの3R 一般廃棄物の現状について」

～全国低位にあるリサイクル率～

○環境活動掲示板

○事務局から

<環境省からのおしらせ> * * * * *

平成19年度「わたしがつくったマイバグ環境大臣賞」募集

「レジ袋削減運動」や「マイバグ持参運動」という言葉をご存知でしょうか。買物の度に受け取っていながら捨ててしまうことも多い“レジ袋”の利用を減らし、“マイバグ”を使おうという取組です。

そこで、レジ袋を中心とした容器包装廃棄物の削減意欲を高め、また、子どもたちがバグを自ら作り使うことで環境に配慮した生活様式を身に付けて成長することの一助となることを目的として、環境省では創意工夫されたマイバグを募集し、デザイン性、機能性、経済性等で特に優れた作品を表彰する「わたしがつくったマイバグ環境大臣賞」を創設しました。

児童・生徒、市民、事業者、団体、自治体など、個人・団体を問わずどなたでも応募できます。また「手さげかばん」のタイプだけではなく、いわゆる「ふるしき」「編みかご」についても対象となります。

アイデア満載で環境にやさしい“マイバグ”、皆さんも考えてみてはいかがでしょうか。

【応募期間】7月23日(月)～9月7日(金)消印有効です
詳しくはこちら 環境省ホームページ 報道発表資料
<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=8586>

<なるほど環境講座> * * * * *
環境に関する豆知識やワンポイントアドバイス等を「なるほど環境講座」としてお届け
します。

第1回は「あおもりの3R 一般廃棄物の現状について」
～全国低位にあるリサイクル率～ です。

青森県では、一般廃棄物の排出量が全国でも多く(排出量が少ない方から数えて全国第
36位)、リサイクル率が低い(リサイクル率が高い方から数えて全国第44位)ことが課
題となっています。

一人1日当たりの一般廃棄物の排出量(平成17年度実績)

青森県 1,139g

全国平均 1,131g

一般廃棄物のリサイクル率(平成17年度実績)

青森県 11.8%

全国平均 19.0%

このため、私たち一人ひとりが「MOTTAINAI(もったいない)」の精神をもって、
廃棄物の3Rについての取組を広げていくことが求められています。

MOTTAINAI...ケニア共和国の環境活動家のワンガリ・マータイ氏が世界に広
げようと呼びかけている概念で、日本語の「もったいない」の一言に3Rの精神がすべ
て込められているといわれています。

3R(スリーアール)...廃棄物処理やリサイクルの推進に関することでリデュース
(Reduce=発生抑制)、リユース(Reuse=再使用)、リサイクル(Recycle=再生利用)
の頭文字をとって「3R」と呼んでいます。これに、リフューズ(Refuse=ごみになる
ものを買わない)を加えて「4R」、リペア(Repair=修理して使う)を加えて「5R」
とする考え方も出てきています。

さて3Rに関連して、夏だからこそ楽しい「リユース」、ご存じですか。

それは「水のリユース」ともいえる「打ち水」です。「打ち水」とは、家の外に水をまく
こと。夏を涼しく過ごすための昔からの日本の風習です。

水が蒸発するときに、地面の熱を奪うため、周囲の気温が下がり、涼しさを感じるこ
とができるのです。

水道水ではなく、雨水や家事の残り水を利用すれば、環境にやさしく涼しく楽しく過
すことができるはずです。

「打ち水大作戦 2007」と銘打って、7月23日(月)から一ヶ月にわたる全国的なイベントも始まりました。「ひとつになろう」を合言葉に、今日もどこかで打ち水をしているかもしれませんね。

「打ち水大作戦 2007」 詳しくはこちら
<http://www.uchimizu.jp/07/index.html>

<環境活動掲示板> * * * * *
県内で開催されるイベント等のお知らせです。関心のある方は、ぜひご参加ください。

六ヶ所冒険王国

六ヶ所原燃PRセンターを会場に「六ヶ所冒険王国」が開催されます。イベントのひとつである「甲虫王者ムシキング昆虫研究所」では、「ムシキング」に登場する昆虫の展示などがあります。「遊ぶ楽しさ」に加え、「学ぶ楽しさ」を体験できます。その他にもたくさんのイベントが行われます。夏休みの思い出にご家族でご参加ください。

【日時】7月28日(土)～8月15日(水) 9時～17時
【問合せ先】六ヶ所原燃PRセンター TEL: 0175-72-3101
詳しくはこちら <http://www.6prc.co.jp/>

エコマテリアル応用研究会

(財)21 あおもり産業総合支援センターでは、同センターの取組のひとつである「エコマテリアル応用研究会」を開催します。この研究会では、オカラ、リンゴ搾汁残渣、ホタテの貝殻など青森県の特産品からの有機廃棄物の機能性に着目し、その有効利用技術の事業化を目指しています。(マテリアル=生地・素材)

【日時】8月3日(金)13時～17時
【場所】弘前商工会議所 2階 会議室201・202
【概要】 特別講演 東京大学生産技術研究所 教授 山本良一 氏
「加速する地球温暖化に環境イノベーションで立ち向かう」
事例発表(県内研究者や企業の取組を紹介)
【定員】80名(定員になり次第締め切ります)
【参加費】無料
【申込方法】別紙申込書に記入し、FAX又はメールでお申し込みください。
【申込及び問合せ先】(財)21 あおもり産業総合支援センター 取引・商業課 土谷
TEL: 017-723-1040 / FAX: 017-721-2514
MAIL: tsuchiya@21aomori.or.jp

詳しくはこちら

(財)21 あおもり産業総合支援センターホームページ セミナー・イベント情報
<http://www.21aomori.or.jp/mailmag/>

第10回エネルギー・環境教育シンポジウム(弘前会場)

「体験が紡ぐ教師の指導力」をテーマに、「エネルギー」「環境」に関する授業スキルの

向上を目指す、体験型のシンポジウムです。特別講演と同時に、参加した方々には「発電仕組み実験キット」を作成して頂きます。その他にも、県内の学校による実践発表、意見交換会、共催団体である青森エネルギー環境教育研究会の教材の紹介など、さまざまなプログラムが予定されています。

【日時】8月18日(土)13時～17時

【場所】弘前商工会議所

【対象】県内の小・中・高等学校教職員、教育機関関係者 100名

【概要】特別講演・実験(財)電力中央研究所知財センター 吉光 司 氏

「電気の正体を探る!! ~実験を通じてエネルギー・環境問題を考え、科学に興味を持つために~」

教材体験コーナー見学・実践発表・意見交換会

【参加費】無料

【申込方法】学校(会社・団体)名、学校(会社・団体)住所、自宅住所、氏名(フリガナ)、電話番号、FAX番号、メールアドレスをお知らせください。

お申込みいただいた方には受講票をお届けします。

当日は受講票を持参の上、会場にお越しください。

【申込及び問合せ先】

第10回エネルギー・環境教育シンポジウム事務局(日本教育新聞社内)

TEL:03-5510-7800/FAX:03-5510-7802

MAIL:plan@kyoiku-press.co.jp

詳しくはこちら 日本教育新聞社 GAKKO-NET.COM セミナー募集

<http://www.gakko-net.com/seminar.html>

自然体験事業「星降る白神山地」

満天の星空と白神山地を観察しませんか。

【日時】8月18日(土)18時～21時

【集合場所】津軽峠

【対象】小学4年生以上 20名(定員になり次第締め切ります)

【申込及び問合せ先】白神山地ビジターセンター TEL:0172-85-2810

詳しくはこちら 白神山地ビジターセンターホームページ

<http://www.shirakami-visitor.jp/>

日曜観察会

どなたでも参加できる観察会で、予約は不要です。当日9時45分までにセンターにお越しください。なお、雨天の場合も開催します。

【日時】8月19日(日)10時～12時

【場所】県民の森梵珠山・自然ふれあいセンター周辺

【講師及びテーマ】

原田敏弘氏「晩夏から初秋の花や実を観察する」 準備物:筆記用具

鳴海富美子氏「夏の昆虫の観察」 準備物:ネット・ルーペ(あれば)

太田正文氏「コケ植物基本 30 種」 準備物：ルーペ 顕微鏡観察も行います。

青森市の環境体験啓発イベント「あおもりこどもエコスクール」の観察会もあります。

【問合せ先】県立自然ふれあいセンター TEL：0172-62-4527

詳しくはこちら 県立自然ふれあいセンターホームページ

<http://www.jomon.ne.jp/~bonjyu/>

ヤッホーふれあい教室「虫の世界をのぞいてみよう」

梵珠少年自然の家の周りにはたくさんの昆虫がいます。バッタ、カブトムシといったおなじみの昆虫だけでなく、ヤゴ、ミズカマキリなど普段見ることが少ない昆虫とも出会えることでしょう。なお、雨天の場合も開催します。

【日時】9月2日(日)8時40分～14時40分

【場所】県立梵珠少年自然の家

【参加費】傷害保険料 1人あたり150円

【対象】小・中学校の児童生徒とその保護者 100名

【申込方法】氏名、住所、電話番号、学年を電話又はFAXでお知らせください。

【締切】8月27日(月)(定員になり次第締め切ります)

【申込及び問合せ先】県立梵珠少年自然の家

TEL：0173-29-3303 / FAX：0173-29-3306

詳しくはこちら 県立梵珠少年自然の家ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/bonju/index2.htm#top>

<事務局から>*****

青森市では、8月2日からはじまる「青森ねぶた祭」において「ねぶた祭エコ運動」として、違法駐車やアイドリングの防止、ごみの持ち帰りを呼びかけることにしております。県外からも多くの人々が訪れます。青森県の良さを感じて頂くためにも、自分が楽しく過ごすためにも、参加する方も観覧する方もちょっと気遣ってみてくださいね。

皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。

「あおもり地球クラブ」事務局

青森県環境生活部環境政策課 計画・管理グループ

TEL 017-734-9241

FAX 017-734-8065

E-mail kankyo@pref.aomori.lg.jp